

第6回 1型糖尿病研究会 プログラム

10月18日(土)

13:00 受付開始

第1会場

13:55~14:00 開会の辞

セッション1 遺伝子 自己抗原・抗体

14:00~14:48

座長：池上 博司（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科）

1. 1型糖尿病におけるZnT8抗体の検討

○川崎英二¹⁾、中村 寛¹⁾、厨 源平¹⁾、佐藤 剛²⁾、古林正和²⁾、桑原宏永²⁾、尾崎方子³⁾、
阿比留教生²⁾、山崎浩則³⁾、江口勝美²⁾

1) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 生活習慣病予防診療部、2) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 内分泌・代謝内科、3) 長崎大学 保健・医療推進センター

2. 自己免疫性膵炎と劇症1型糖尿病に検出される新規自己抗原Heat shock protein 10

○滝澤壮一、遠藤登代志、田中昌一郎、志村浩己、高橋昌志、小林哲郎
山梨大学大学院医学工学総合研究部 第三内科

3. IL2、CD226、IL7Rの各多型と日本人1型糖尿病との関連の検討

○大崎昌孝¹⁾、栗田卓也¹⁾、島田 朗²⁾、丸山太郎³⁾、中西幸二⁴⁾、池上博司⁵⁾、小林哲郎⁶⁾、川崎英二⁷⁾、
金澤寧彦²⁾、川畑由美子⁵⁾、田中昌一郎⁶⁾、宇賀美帆⁷⁾、飯塚裕幸⁸⁾、栗原 進¹⁾、片山茂裕¹⁾

1) 埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科、2) 慶應義塾大学医学部 内科、3) 埼玉社会保険病院 内科、4) 虎ノ門病院 内分泌代謝科、5) 近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科、6) 山梨大学医学部 第三内科、7) 長崎大学医学部・歯学部附属病院生活習慣病予防診療部、8) 埼玉医科大学 中央研究施設RI部門

4. Foxp3/Scurfin遺伝子多型は緩徐進行1型糖尿病に関係する

○山田善史¹⁾、岩瀬恭子¹⁾、島田 朗¹⁾、金澤寧彦⁴⁾、大久保佳昭¹⁾、入江潤一郎¹⁾、及川洋一¹⁾、
河合俊英¹⁾、広瀬 寛²⁾、丸山太郎³⁾、伊藤 裕¹⁾

1) 慶應義塾大学医学部 内科、2) 同 保健管理センター、3) 埼玉社会保険病院 内科、
4) 伊勢原協同病院 内科

10月18日(土)

セッション2 免疫 (T細胞・樹状細胞)

14:48~15:36

座長：横野 浩一（神戸大学大学院医学系研究科老年内科学）

5. NODマウス樹状細胞におけるCD38、CD157の発現

○高橋和眞、佐藤 譲

岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野

6. NODマウスの自己免疫性糖尿病へのTh17の関与について

○厨 源平¹⁾、阿比留教生²⁾、中村 寛¹⁾、佐藤 剛²⁾、金子智恵子³⁾、古林正和²⁾、川崎英二¹⁾、山崎浩則⁴⁾、岩倉洋一郎⁵⁾、江口勝美²⁾

1) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 生活習慣病予防診療部、2) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 内分泌・代謝内科、3) 長崎大学医歯薬総合研究科 治療薬剤学、4) 長崎大学保健・医療推進センター、5) 東京大学・医科学研究所・ヒト疾患モデル研究センター

7. CFA投与ならびにCXCL10抗体誘導によって糖尿病の寛解をみたNODマウスにおける膵組織像の特徴

○及川洋一¹⁾、島田 朗¹⁾、大久保佳昭¹⁾、嶋原寿一¹⁾、成見正作²⁾、伊藤 裕¹⁾

1) 慶應義塾大学医学部内科、2) ステリック再生医科学研究所

8. インスリン反応性T細胞受容体 α 鎖の1型糖尿病発症への関与

○古林正和^{1,2)}、Jean Jasinski¹⁾、Maki Nakayama¹⁾、Marcella Li¹⁾、Dongmei Miao¹⁾、

Liping Yu¹⁾、Edwin Liu¹⁾、George Eisenbarth¹⁾

1) コロラド大学バーバラデービスセンター、2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻（第一内科）

セッション3 臨床 I

15:36~16:12

座長：小林 哲郎（山梨大学医学部第三内科）

9. HbA1c高値のドナーからの腎移植後膵移植の1例

○黒田暁生¹⁾、坂本賢哉¹⁾、川嶋 聡¹⁾、加藤 研¹⁾、嵩 龍一¹⁾、安田哲行¹⁾、高原充佳¹⁾、山崎義光¹⁾、植田絵梨子²⁾、伊藤壽記³⁾、松久宗英¹⁾

1) 大阪大学医学部附属病院 内分泌・代謝内科、2) 同移植医療部、3) 同外科

10月18日(土)

10. 4姉妹中、同胞3人に1型糖尿病を発症した1家系

○貴志明生¹⁾、卯木 智¹⁾、川畑由美子²⁾、泉谷 環¹⁾、田中裕紀¹⁾、橋本哲也¹⁾、吉崎 健¹⁾、
西尾善彦¹⁾、前川 聡¹⁾、池上博司²⁾、柏木厚典¹⁾

1) 滋賀医科大学 内科学講座、2) 近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科

11. 膵島組織所見を観察しえた緩徐進行1型糖尿病の1例

○佐々木衛、東宏一郎、小澤裕理、森本二郎、丸山太郎

埼玉社会保険病院内科

セッション4 臨床Ⅱ

16:12~17:00

座長：花房 俊昭（大阪医科大学 第一内科）

12. コントロール不良1型糖尿病患者に対するレベミルの有用性

○福井智康、平野 勉

昭和大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

13. 発症後少量のインスリンで血糖コントロール良好なGAD抗体陰性、IA2抗体陽性の1例

○近澤真司、丹藤雄介、照井 健、奈良岡真紀、小川吉司、玉澤直樹、須田俊宏

弘前大学医学部内分泌代謝感染症内科

14. 2型糖尿病の経過中に劇症1型糖尿病様の急激なインスリン分泌の枯渇を認めた一例

○多田 愛、平田 匠、香月健志、島田 朗、伊藤 裕

慶應義塾大学医学部内科

15. インスリン投与を契機として膵β機能の廃絶を来した2型糖尿病の7症例

○西田 互¹⁾、中村 舞¹⁾、鈴木貴博²⁾、高橋健二²⁾、末廣 正³⁾、中務紗綾⁴⁾、今川彰久⁴⁾、
花房俊昭⁴⁾、鈴木竜司⁵⁾、島田 朗⁶⁾、山田祐也⁷⁾、中條大輔⁸⁾、高田康徳¹⁾、大沼 裕¹⁾、
大澤春彦¹⁾、牧野英一⁹⁾

1) 愛媛大学大学院医学系研究科・分子遺伝制御内科学、2) 倉敷中央病院糖尿病内科、
3) 高知大学第二内科、4) 大阪医科大学第一内科、5) 日本鋼管病院内科、6) 慶應義塾大
学医学部内科、7) 住友病院内分泌代謝内科、8) 金沢社会保険病院内科、9) 医療法人
聖光会 鷹の子病院

17:00~17:10 休 憩

18:40~ イブニングセミナー懇親会

10月18日(土)

第2会場

臨床セミナー “1型糖尿病最新のケア”

15:00～17:00

共催：大日本住友製薬株式会社

座長：島田 朗（慶応義塾大学医学部内科）

高橋 和真（岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野）

1. 1型糖尿病とは
高橋 和真 岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野
2. 1型糖尿病看護の困難さ
佐々木幸子 岩手医科大学病院
3. 1型糖尿病の治療～2型との違い～
丸山 太郎 埼玉社会保険病院
4. インスリン持続皮下注入療法（CSII）
田中昌一郎 山梨大学医学部第三内科
5. 血糖認識トレーニング（BGAT）
谷口 洋 大和生活習慣病研究所

17:00～17:10 休 憩

イブニングセミナー “身近にいる1型糖尿病・見逃してはいけない1型糖尿病” 17:10～18:40

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：佐藤 譲（岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野）

1. 緩徐進行1型糖尿病
小林 哲郎 山梨大学医学部第三内科
2. 見逃してはいけない1型糖尿病－劇症1型糖尿病－
花房 俊昭 大阪医科大学第一内科

10月19日(日)

第1会場

セッション5 発症機構

9:00~9:36

座長：栗田 卓也（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

16. Granzyme B 遺伝子欠損NODマウスにおけるcyclophosphamide誘導糖尿病の発症抑制

○金子智恵子¹⁾、阿比留教生²⁾、福島慶子²⁾、佐藤 剛²⁾、厨 源平³⁾、中村 寛³⁾、古林正和²⁾、川崎英二³⁾、山崎浩則⁴⁾、江口勝美²⁾

1) 長崎大学医歯薬総合研究科 治療薬剤学、2) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 内分泌・代謝内科、3) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 生活習慣病予防診療部、4) 長崎大学保健・医療推進センター

17. CHOPを介した β 細胞のアポトーシスは1型糖尿病発症に関与するか？

○佐藤 剛¹⁾、阿比留教生¹⁾、中村 寛²⁾、厨 源平²⁾、金子智恵子³⁾、古林正和²⁾、川崎英二²⁾、山崎浩則⁴⁾、江口勝美¹⁾

1) 長崎大学医学部歯学部附属病院 内分泌・代謝内科、2) 長崎大学医学部歯学部附属病院 生活習慣病予防診療部、3) 長崎大学医歯薬総合研究科 治療薬剤学、4) 長崎大学保健・医療推進センター

18. 実験的ウイルス糖尿病の発症制御に関する免疫機構

○永淵正法¹⁾、小川秀一郎¹⁾、栗崎宏憲¹⁾、和泉賢一²⁾、近藤しおり²⁾、高上悦志³⁾

1) 九州大学医学研究院保健学部門病態情報学、2) 松山赤十字病院内科、3) こうのうえ内科クリニック

セッション6 臨床（病因）

9:36~10:12

座長：牧野 英一（医療法人 聖光会 鷹の子病院）

19. 1型糖尿病における血糖コントロール不良は食後高血糖とグルカゴン過剰分泌による

○浦上達彦、鈴木潤一、吉田彩子、齋藤 宏、和田美夏、高橋昌里、麦島秀雄
日本大学小児科

20. 劇症1型糖尿病患者隣組織におけるtoll-like receptorの発現

○柴崎早枝子¹⁾、今川彰久¹⁾、飯野守男²⁾、阿比留仁²⁾、玉木敬二²⁾、清野弘明³⁾、西 克治⁴⁾、宇野 彩⁵⁾、下村伊一郎⁵⁾、寺前純吾¹⁾、牧野英一⁶⁾、花房俊昭¹⁾

1) 大阪医科大学第一内科、2) 京都大学法医学、3) 太田西ノ内病院糖尿病センター内科、4) 滋賀医科大学法医学、5) 大阪大学内分泌代謝内科、6) 愛媛大学臨床検査医学

10月19日(日)

21. 慢性C型肝炎に対するインターフェロン治療中に腓島自己抗体の陽性化、1型糖尿病発症を認めた2症例

○中村 寛¹⁾、阿比留教生²⁾、城 大空²⁾、福島慶子²⁾、佐藤 剛²⁾、厨 源平¹⁾、尾崎方子³⁾、川崎英二¹⁾、山崎浩則³⁾、江口勝美¹⁾

1) 長崎大学医学部歯学部附属病院 生活習慣病予防診療部、2) 長崎大学医学部歯学部附属病院 内分泌・代謝内科、3) 長崎大学保健・医療推進センター

セッション7 臨床（診断・治療）

10:12~10:48

座長：永淵 正法（九州大学大学院医学研究院 保健学専攻 病態情報学講座）

22. 糖尿病患者における皮膚Auto Fluorescence値と糖尿病血管合併症との相関

○杉沢恵里、三浦順之助、内湯安子、小林浩子、大澤真里、岩本安彦
東京女子医科大学糖尿病センター

23. インスリンの隠れたエピトープを用いた1型糖尿病の治療

○荒井隆志、森山啓明、佐々木弘智、亀野まみ、奥町恭代、来住 稔、黒原みどり、安田尚史、原 賢太、永田正男、横野浩一
神戸大学大学院医学系研究科老年内科学

24. 高感度インスリン自己抗体測定系の開発

○村山 寛¹⁾、松浦信夫²⁾、丸山太郎³⁾、川村智行⁴⁾、菊池信行⁵⁾、小林哲郎⁶⁾、雨宮 伸⁷⁾、佐々木望⁷⁾、小児インスリン治療研究会
1) ヤマサ醤油(株)診断薬部、2) 聖徳大学人文学部児童学科、3) 埼玉社会保険病院内科、4) 大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学教室、5) 横浜市立大学附属市民総合医療センター・小児総合医療センター、6) 山梨大学医学部第三内科、7) 埼玉医科大学小児科

10月19日(日)

特別講演

10:48~11:48

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：佐藤 譲（岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野）

The Autoantigens IA-2 and IA-2 β : Disturbances in Secretory Vesicles, Behavior and Circadian Rhythm

Abner Louis Notkins, M.D. National Institutes of Health, Bethesda, Maryland, U.S.A.

11:48~12:00 休 憩

ランチョンセミナー

12:00~13:00

座長：内潟 安子（東京女子医科大学糖尿病センター）

膵 β 細胞の機能と再生・増殖 — NAD⁺を介した密接な関連 —

那谷 耕司 岩手医科大学薬学部臨床医化学講座

13:00 閉会の辞

次期会長挨拶